



プレアクト情報



PRE-ACT

■アクトトレーラー

楽しい夢を見ました。

小さなお店と、顔なじみのお客さま。

そう高価ではないコーヒーの匂いと、

洗いたてのテーブルクロスの色。

そんな平凡な、幸せな夢。

からり、とドアのベルが鳴ります。

お客様が、いらしたみたいです。

大きな音がして……私の脳が、脳がかきまぜられて、

あなたのことも、わすれそうになります。

それは、水底と暗い街の中で見た、幸せな夢、でした。

トーキョーN◎VA The Detonation

『顔なし女のこもりうた』

運命の扉が開かれて、彼女の夢は泡と消える。

■シナリオ情報

●基本情報

プレイ時間：3～5時間

プレイヤー人数：3～4人

シナリオ傾向：ストリート、犯罪組織、シリアス

●レギュレーション

この項目はRLが設定し、書き込んでから配布すること。

使用可能経験点：

最大達成値：

その他の条件：

■キャスト作成

●推奨スタイル

①『フェイト』：私立探偵

②『カブト』：ボディガード

③『レッガー』：河渡連合の任侠

④『イヌ』：ブラックハウンド機動捜査課

(※PL 3人の時は、プレイヤーの希望により③か④を抜く)

●事前知識について

このシナリオは単体でストーリーとして完結しているが、もし『Nothing hurts like the truth』（『TND』付属シナリオ1）を遊んでいる場合、ゲスト達の過去設定をより深く楽しめるかもしれない。（遊んでいなくても楽しむ上での支障にはならない）

●必要な神業

《^{トールズ}真実》には使用想定シーンが存在する。

キャストが敵の神業のみでリタイアするのを防ぐために、最低1個の防御系神業が必要だ。

●主に使用する技能

本シナリオの情報収集で主に使用する社会技能は、〈社会：ストリート〉〈社会：警察〉などである。

■キャスト間コネクション

キャスト間のコネは以下の通りに取得する。

『フェイト』→『カプト』→『レッガー』→『イヌ』
→『フェイト』

ゲスト情報

GUEST DATA



■ルミナ・フロス

style：マネキン◎

age：20 台前半 gender：♀

▼解説

「私、このお店のコーヒーの香り、好きなんです」

アサクサの喫茶店でウェイトレスのバイトをしている女性。風のような笑みが特徴的。

最近、誰かに尾行されているような気配に悩まされており、『フェイト』に相談をもちかけた。



■“フェイスレス” ミュリエル

style：カゲ◎

age：??? gender：♀？

▼解説

「警護の依頼よ、すぐ来て欲しい」

『カプト』と何度かやり合った事がある凄腕の暗殺者。特定の姿を持たず、ありとあらゆる姿に変装しては攻撃をしかけてくる。

宿敵であったはずの『カプト』に警護の依頼をしてきた彼女だが――？

シナリオハンドアウト

各キャストには右記の設定が追加される。キャスト作成時によくプレイヤーと相談すること。

『フェイト』：ルミナの勤める喫茶店に通いつめている
『カプト』：ミュリエルという暗殺者を撃退した事がある
『レッガー』：ジムという男から借金を取り立てていた
『イヌ』：特になし

推奨スタイル：フェイト

SCENARIO HANDOUT

コネ：ルミナ・フロス

推奨スト：感情

ルミナは、最近君が通いつめている喫茶店に勤める女性だ。風のような微笑みが特徴的な彼女の愛嬌のおかげで、合成品のコーヒーの味も少し良く思えたりするものだ。

そんなある日、ルミナは君に相談をもちかけてきた。最近、尾行されているような気配に悩まされており、数日の間、帰宅に同伴してくれないかというのだ。

専門外の依頼だが、彼女の淹れる美味しいコーヒーのためなら安いものだ。

【PS：ルミナ・フロスを守る】

推奨スタイル：レッガー

SCENARIO HANDOUT

コネ：ジム・フロス

推奨スト：外界

ろくでなしのジム・フロスが死んだ。河渡の金融会社から、借金を繰り返していた男。定職に就くわけでもなくフラフラしていた落ちこぼれだ。

奴が死ぬのは、君にとって一向に構わないことだが、残った多額の借金だけはどうかして取り戻さなければならない。たとえ相手が墨田川に沈もうと、貸した以上のものをむしり取るのがレッガーというものだ。

【PS：ジムの借金分を回収する】

推奨スタイル：カプト

SCENARIO HANDOUT

コネ：“フェイスレス” ミュリエル

推奨スト：理性

かつて君が、警護の依頼の際に撃退した暗殺者、“フェイスレス” ミュリエル。変装の達人で、どこにでも忍び込んで攻撃を仕掛けてくる恐ろしい敵だった。

そして今、君の元にかかってきた謎のコール。ミュリエルを名乗る女からの、警護の依頼。しかし、指定の場所に向かえども、そこに彼女の姿はなかった。差し迫った様子の彼女の声が、妙に耳に残った。

【PS：依頼人を捜しだし、真意を聞く】

推奨スタイル：イヌ

SCENARIO HANDOUT

コネ：^{フルゴス}“百眼神” アリー塚原

推奨スト：理性

君が巡回中に見つけた、木更津潮に浮かんでいた謎の遺体。鑑識班の検分にも立ち会っても、遺体は損傷があまりに激しく、個人の特定すら不可能だという。凶悪犯をなんのこともなくさばく君でも、その様相は眉をひそめざるを得ないものだった。

君の嗅覚が、これはただ事では無いと告げる。物言わぬ被害者のために、君は調査に乗り出した。

【PS：死体の身元を調査する】